

コンピュータ概論 A/B

-- プレゼンテーション資料の作り方 --
(PowerPoint の使い方)

数学科 栗野 俊一 (TA: 佐藤 淳 [院生 1 年])

2016/01/12 コンピュータ概

伝言

私語は慎むように !!

□ 席は自由です (出席パスワード : 20160112)

○ できるだけ前に詰めよう

○ 教室にきたら直ぐにやる事

▶ PC の電源 On / ネットワーク接続 / Web を参照する / skype を起動する

□ 色々なお知らせについて

○ 栗野の Web Page に注意する事

<http://edu-gw2.math.cst.nihon-u.ac.jp/~kurino>

□ 本日 (2015/12/22[火]) 「補習」を行います

○ 場所 : 1221 (この部屋) / 時間 : 5 限 / 内容 : 質問等.. / 対象 : 希望者

□ vvv ウィルス流行中

○ 対策 : windows update / adobe flash の update を行う

□ 講議アンケートお願いします (次週もお願いすると思ます)

○ 回答期間 : 2016/01/14 ~

今後の予定

□ 今後の予定(後ろから)

○ 2015/01/26 (講義最終日)

▶ 試験を行う

○ 2015/01/19 (試験前)

▶ 模擬試験を行う

○ 2016/01/12(本日/講義最終日)

▶ Power Point とプレゼンテーション

▶ 教室変更があります : 1211 → 1221 (二階)

▶ 補習(5 限 / 1221 室) を行います

前回(2015/12/22)の内容

□ 前回(2015/12/22)の内容

○ Macro(マクロ) : 基本操作(マイクロ)を組合せた物

- ▶ マクロに名前を付けて、「基本操作と同じ」に利用できると便利(マクロ機能)
- ▶ 定型的な操作を繰り返さずに済む : 操作性の向上 (メタ効果)
- ▶ 機能の拡張が可能になる
- ▶ 「個別化」が可能になる

○ 具体的なアプリケーション(システム)でのマクロ機能

- ▶ サクラエディタ : 編集操作を記録して、それを再度実行できる
- ▶ TeX : 好きな文字列に名前を付けて、その名前で、その文字列を指定できる

本日(2016/01/12)の予定

□ 講義

- プレゼンテーションとは
- PowerPoint の使い方

□ 実習

- [演習 1]PowerPoint の使い方
- [演習 2] 数式の入力(TeXCrop)
- [演習 3] 演習課題の作成

本日の課題 (2016/01/12)

□ 前回 (2015/12/22) の課題 (二つあるので注意)

○ 次のファイルを提出しなさい

- ▶ 表題 : 自家製サクラマクロ
- ▶ ファイル名 : 20160112-QQQQ.mac (QQQQ は学生番号)
- ▶ 詳しくは、配布した sample-20160112.mac の内容を参照

○ 次のファイルを提出しなさい

- ▶ 表題 : 自分の名前のロゴマクロ
- ▶ ファイル名 : 20160112-QQQQ.sty (QQQQ は学生番号)
- ▶ 詳しくは、配布した sample-20160112.sty の内容を参照

□ 今回 (2016/01/12) の課題

○ 次のファイルを提出しなさい

- ▶ 表題 : PowerPoint の基本
- ▶ ファイル名 : 20160112-QQQQ.pptx (QQQQ は学生番号)
- ▶ 詳しくは、配布した sample-20160112.pptx の内容を参照

プレゼンテーションとは

□ プレゼンテーションの必要性

○ 数学の証明を **proof** と言うが ..

▶ **proof** の意味は「説得」

▶ 説得 : ある事実を「他人に受け入れてもらう」必要がある

○ 「論理」をかざせば良いのであれば ..

▶ 数学の証明で OK

○ 「感情」に訴える事も必要かもしれないなら ..

▶ 「プレゼンテーション」の技術が必要となる

□ プレゼンテーション技術とは (What)

○ 自分の主張を上手に提示し、他人を説得する技術

▶ プレゼンテーションの例 : 講義・授業/学会発表/ゼミ/課題発表(代幾/微積の演習)

□ プレゼンテーション技術は習得可能な技術 (How to)

○ 「顰(ひそ)み」に習え : 上手なプレゼンテーションを真似(まね)ろ

▶ スティーブ・ジョブスやビル・ゲイツに学べ (TED:スーパープレゼンテーション)

▶ 回りに「話の得意」な先生は居ないか? 何故、解り易い? (講義を聞いて習得する..)

○ 他人の振り見て.. : 「批判的(その話は本当なの?)」に話を聴こう

▶ あの先生の話は、何故、解り難い (反面教師)

プレゼンテーション例 (ゼミの卒論発表)

□ 吉開・栗野ゼミの特徴

○ 卒業発表がある

- ▶ プレゼンテーション技術は必須

□ ゼミの卒業発表

○ プレゼンテーション資料を作成し、発表を行う

- ▶ レジューメ: 内容を A4 二枚 / 発表時に配布する
- ▶ スライド: プレゼンテーション資料 / プロジェクタで表示する

○ 発表時間は 12 分 + 質問時間 3 分

- ▶ 学会の全国大会と同じ形式

□ プレゼンテーションの例

○ 「スライドの作り方」というプレゼンテーション

- ▶ テンプレートに従う
- ▶ 分割統治する

□ スライド資料の作成スタイルは色々

○ どれでも良いから一つは身に付ける

- ▶ 後は、その応用

PowerPoint

□ PowerPoint とは

○ MS-Office のプレゼンテーションツール

- ▶ スライド資料の作成と提示を行う

○ Office Tool 内の役割

- ▶ Excel : 帳表データの作成/提示
- ▶ Word : 企画書類の作成(読む資料/レジюме)
- ▶ PowerPoint : プレゼンテーション

□ PowerPoint のインパクト

○ レジюмеとスライド資料は異なる

- ▶ 「プレゼンテーション資料作成には専用ツールが必要」というプレゼンテーション
- ▶ それ以前は、スライド資料も MS-Word 等で作っていた.. (TeX でも作れるし..)

○ ポスターの作成による情報提示

- ▶ コミュニケーションツールとしては、Word/Excel より重要か？

演習

- [演習 1] PowerPoint によるプレゼンテーション資料の作成
 - 全体 : 背景やレイアウトの指定
 - 個別 : 表紙 / 箇条書き / 図形 / アニメーション
- [演習 2] TeXCrop による数式の貼り付け
- [演習 3] 課題作成
 - 20160112-QQQQ.pptx (QQQQ は学生番号)
 - 内容 : PowerPoint の基本
 - 詳しくは、配布した sample-20160112.pptx の内容を参照

[演習 1] PowerPoint

□ PowerPoint によるプレゼンテーション資料の作成

○ PowerPoint の起動

▶ [スタート]→[すべてのプログラム]→[Microsoft Office 2013]→[PowerPoint 2013]

○ 新規スライドの作成

▶ [新しいプレゼンテーション] を選択

▶ 背景やレイアウトを選択 (後から、変更する事もできる)

▶ [作成] ボタンで作成

○ タイトル

▶ [タイトルを入力]/[サブタイトルを入力] を選んで、内容を変更する

○ 新しいページの追加

▶ [新しいスライド] を選択

○ 箇条書

▶ [Tab] で深くなる / [Shift]+[Tab] で浅くなる

○ 図形や表

▶ 他のソフトで作成した図や表を貼り付ける事ができる

○ アニメーション

▶ 文字列を指定して、クリック時の効果を指定できる

[演習 2] TeXCrop の利用例

□ PowerPoint での数式

○ スライド内で数式を表示したい

▶ マイクロソフト提供のソフト(数式エディタ)もあるが.. 自分で調べよう

○ TeXCrop を利用して、次の式を PowerPoint に貼り付ける

▶ 数式の表現には TeX が利用できる

□ 数式の例

$$\int_{-1}^1 \sqrt{1-x^2} dx = \frac{\pi}{2}$$

□ 数式の TeX 表現

`\int_{-1}^1 \sqrt{1-x^2}\, dx = \frac{\pi}{2}`

□ TeXCrop の Page

<http://www.fukudat.com/wiki/ja/TeXCrop>